

# 生活衛生関係営業の被害状況について

## — 東日本大震災・福島原発事故 —

平成23年5月23日

(社)全国生活衛生同業組合中央会

# 生活衛生関係営業（略称：生衛業）の概要

○生活衛生関係営業（略称：生衛業）とは、「生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律」で規定する16業種の営業の総称で、都道府県単位で生活衛生同業組合を組織

- ① 理容業 ② 美容業 ③ 興行場営業(映画館) ④ クリーニング業 ⑤ 公衆浴場業(銭湯)
- ⑥ ホテル・旅館業 ⑦ 食肉販売業 ⑧ 食鳥肉販売業 ⑨ 氷雪販売業 ⑩ 一般飲食業
- ⑪ 麺類業(そば・うどん店) ⑫ すし業 ⑬ 喫茶店営業 ⑭ 中華料理業 ⑮ 社交業 ⑯ 料理業

## ○生衛業の概要

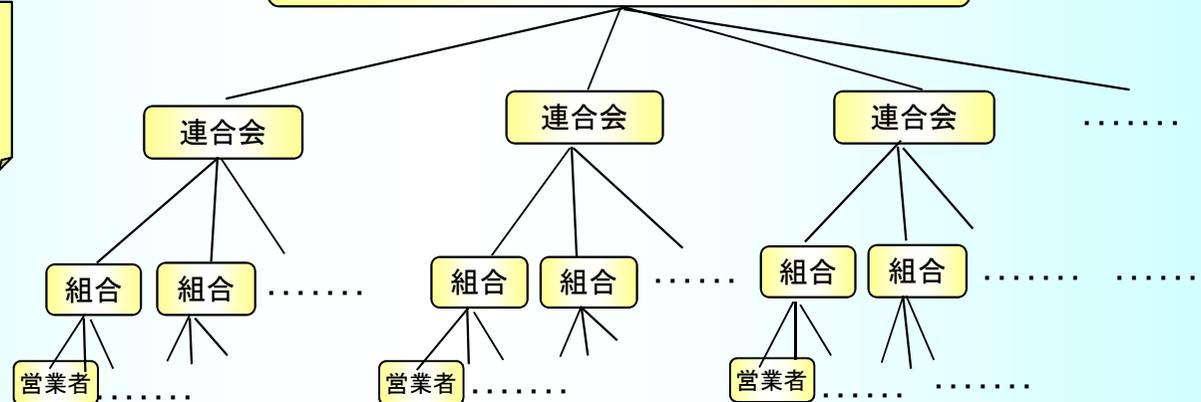
- ・事業所数：約121万で全事業所の21%を占めている。福島県内の事業所数は約2万
- ・従業者数：約628万人で全産業の12%を占めている。福島県内の従業者数は約10万人
- ・収入額：約27兆円（サービス業全体の18%）
- ・特性 (1) 地域社会において住民の生活に不可欠なサービスを提供する営業である。  
(2) 経営基盤がぜい弱で、従業員5人以下の零細事業者が約7割を占めている。

### (社) 全国生活衛生同業組合中央会

全国生活衛生同業組合連合会  
〔同業種の各都道府県の組合〕  
〔で組織される全国組織〕  
(16団体)

生活衛生営業同業組合  
〔各都道府県の同業種の〕  
〔生衛業者の組織〕  
(572組合)

※連合会と同業組合は  
生衛法に基づく団体



## 東日本大震災・福島原発事故による影響

### 1 東日本大震災により、生衛業は全国的に売上減少等の影響を受けている。

今回の調査では、①震災による影響の有無、②3月・4月の売上の増減について調査を行った。

これらの調査結果では、全国の約65%の生衛業者が「影響あり」と回答しており、3月・4月の売上も70%を超える生衛業者において減少していることが明らかとなり、今回の震災により被災地はもとより、全国的に影響を受けたことが明らかとなった。

### 2 売上減少の主な要因は「顧客減少」・「予約のキャンセル」

売上の減少要因としては、「顧客の減少」や「予約のキャンセル」がそれぞれ61%、37%と大きな割合を占めている。

震災が発生した3月は、歓送迎会等の宴席が多く飲食関連業種においては、繁忙期にあたる。また、卒業旅行や春の観光シーズンの到来を迎えた旅館ホテル業などは、いわゆる「自粛ムード」と訪日外国人の減少等により、多くの予約キャンセルにより大打撃を受けたことが明らかとなった。

### 3 運転資金需要、自粛ムードの解消や税金の減免措置等の支援が必要

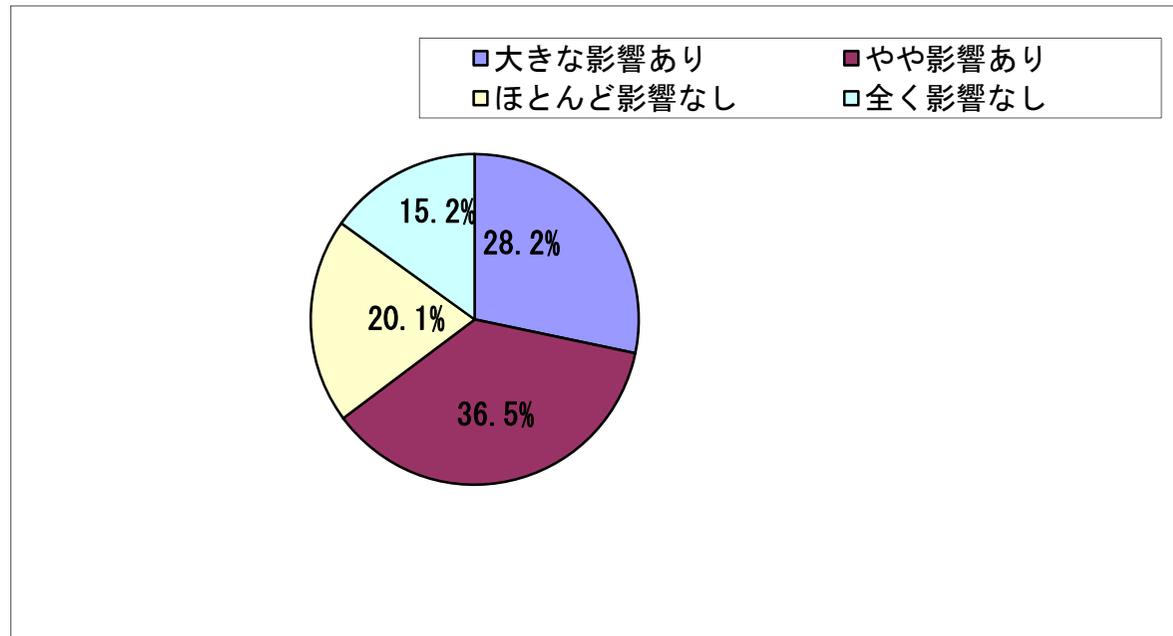
生衛業は、中小零細企業・個人事業主が多いことが特徴の1つであり、資本力が乏しい。そのため、今回のような大きな売上の減少により、人件費や地代といった固定費の負担が高くなり、その経営を圧迫する結果となる。

「必要とする支援策」について全業種平均で見ると、「運転資金に対する融資」(54%)、「過度な自粛ムードの解消」(41%)、「税金の減免措置」(40%)といった支援を求めていることが明らかとなった。

## 東日本大震災による生衛業の影響等緊急調査結果緊急調査結果(抜粋)

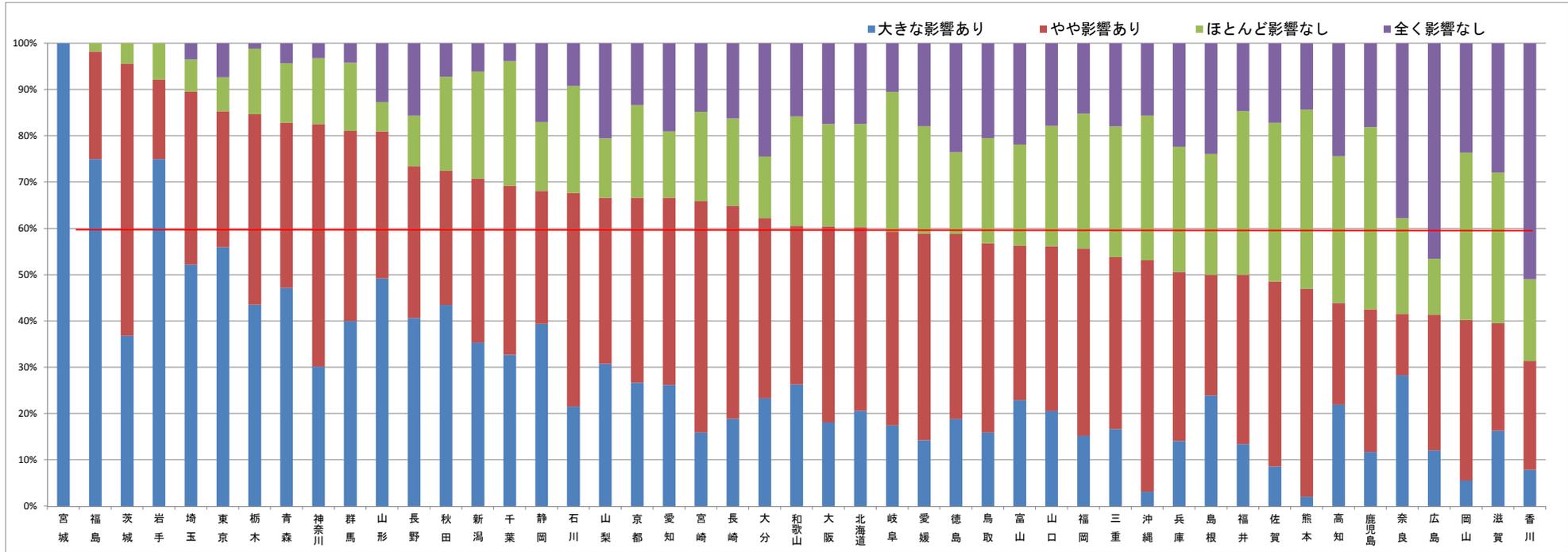
- 調査実施期間 : 平成23年3月30日から平成23年4月8日までに間に実施
- 調査地域 : 全国(47都道府県)
- 調査対象の選定 : 都道府県ごとに16業種に属する生衛業者の中から調査に協力を得られる者を1業種あたり5~10業者選定した。(有意抽出)

第1表 東日本大震災の影響の有無(全国)



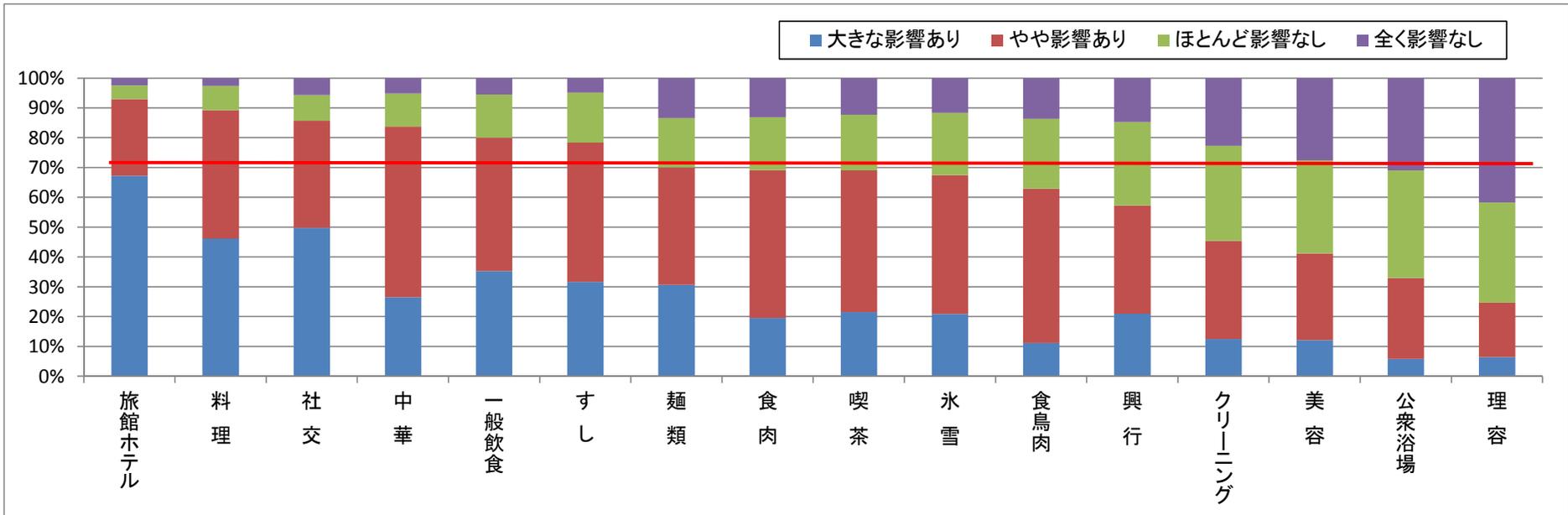
	回答数(件)	割合(%)
大きな影響あり	930	28.2
やや影響あり	1,201	36.5
ほとんど影響なし	661	20.1
全く影響なし	497	15.2
計	3,289	100.0

第2表 東日本大震災の影響の有無（都道府県別）



都道府県	回答数	大きな影響あり	やや影響あり	ほとんど影響なし	全く影響なし	都道府県	回答数	大きな影響あり	やや影響あり	ほとんど影響なし	全く影響なし	都道府県	回答数	大きな影響あり	やや影響あり	ほとんど影響なし	全く影響なし
宮城	21	21	0	0	0	石川	65	14	30	15	6	福岡	79	12	32	23	12
福島	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	山梨	100.0%	21.5%	46.2%	23.1%	9.2%	三重	100.0%	15.2%	40.5%	29.1%	15.2%
茨城	56	42	13	1	0	京都	39	12	14	5	8	福岡	78	13	29	22	14
100.0%	75.0%	23.2%	1.8%	0.0%	0.0%	愛知	100.0%	30.8%	35.9%	12.8%	20.5%	三重	100.0%	16.7%	37.2%	28.2%	17.9%
茨城	68	25	40	3	0	宮崎	90	24	36	18	12	沖縄	32	1	16	10	5
100.0%	36.8%	58.8%	4.4%	0.0%	0.0%	愛知	100.0%	26.7%	40.0%	20.0%	13.3%	兵庫	100.0%	3.1%	50.0%	31.3%	15.6%
岩手	64	48	11	5	0	宮崎	84	22	34	12	16	兵庫	85	12	31	23	19
100.0%	75.0%	17.2%	7.8%	0.0%	0.0%	宮崎	100.0%	26.2%	40.5%	14.3%	0.19047619	島根	100.0%	14.1%	36.5%	27.1%	22.4%
埼玉	115	60	43	8	4	長崎	88	14	44	17	13	島根	46	11	12	12	11
100.0%	52.2%	37.4%	7.0%	3.5%	3.5%	長崎	100.0%	15.9%	50.0%	19.3%	14.8%	福井	100.0%	23.9%	26.1%	26.1%	23.9%
東京	109	61	32	8	8	大分	74	14	34	14	12	福井	82	11	30	29	12
100.0%	56.0%	29.4%	7.3%	7.3%	7.3%	大分	100.0%	18.9%	45.9%	18.9%	16.2%	佐賀	100.0%	13.4%	36.6%	35.4%	14.6%
栃木	85	37	35	12	1	和歌山	90	21	35	12	22	佐賀	35	3	14	12	6
100.0%	43.5%	41.2%	14.1%	1.2%	1.2%	和歌山	100.0%	23.3%	38.9%	13.3%	24.4%	熊本	100.0%	8.6%	40.0%	34.3%	17.1%
青森	70	33	25	9	3	大阪	38	10	13	9	6	熊本	49	1	22	19	7
100.0%	47.1%	35.7%	12.9%	4.3%	4.3%	大阪	100.0%	26.3%	34.2%	23.7%	15.8%	高知	100.0%	2.0%	44.9%	38.8%	14.3%
神奈川	63	19	33	9	2	北海道	149	27	63	33	26	高知	41	9	9	13	10
100.0%	30.2%	52.4%	14.3%	3.2%	3.2%	北海道	100.0%	18.1%	42.3%	22.1%	17.4%	鹿児島	100.0%	22.0%	22.0%	31.7%	24.4%
群馬	95	38	39	14	4	岐阜	63	13	25	14	11	鹿児島	94	11	29	37	17
100.0%	40.0%	41.1%	14.7%	4.2%	4.2%	岐阜	100.0%	20.6%	39.7%	22.2%	0.17460317	奈良	100.0%	11.7%	30.9%	39.4%	18.1%
山形	63	31	20	4	8	愛媛	86	15	36	26	9	奈良	53	15	7	11	20
100.0%	49.2%	31.7%	6.3%	12.7%	12.7%	愛媛	100.0%	17.4%	41.9%	30.2%	0.10465116	広島	100.0%	28.3%	13.2%	20.8%	37.7%
長野	64	26	21	7	10	徳島	56	8	25	13	10	広島	58	7	17	7	27
100.0%	40.6%	32.8%	10.9%	15.6%	15.6%	徳島	100.0%	14.3%	44.6%	23.2%	17.9%	岡山	100.0%	12.1%	29.3%	12.1%	46.6%
秋田	69	30	20	14	5	鳥取	85	16	34	15	20	岡山	72	4	25	26	17
100.0%	43.5%	29.0%	20.3%	7.2%	7.2%	鳥取	100.0%	18.8%	40.0%	17.6%	23.5%	滋賀	100.0%	5.6%	34.7%	36.1%	23.6%
新潟	82	29	29	19	5	富山	44	7	18	10	9	滋賀	43	7	10	14	12
100.0%	35.4%	35.4%	23.2%	6.1%	6.1%	富山	100.0%	15.9%	40.9%	22.7%	20.5%	香川	100.0%	16.3%	23.3%	32.6%	27.9%
千葉	52	17	19	14	2	山口	96	22	32	21	21	香川	51	4	12	9	26
100.0%	32.7%	36.5%	26.9%	3.8%	3.8%	山口	100.0%	22.9%	33.3%	21.9%	21.9%	計	100.0%	7.8%	23.5%	17.6%	51.0%
静岡	94	37	27	14	16	計	73	15	26	19	13						
100.0%	39.4%	28.7%	14.9%	17.0%	17.0%		100.0%	20.5%	35.6%	26.0%	17.8%						

第3表 東日本大震災の影響の有無（業種別）



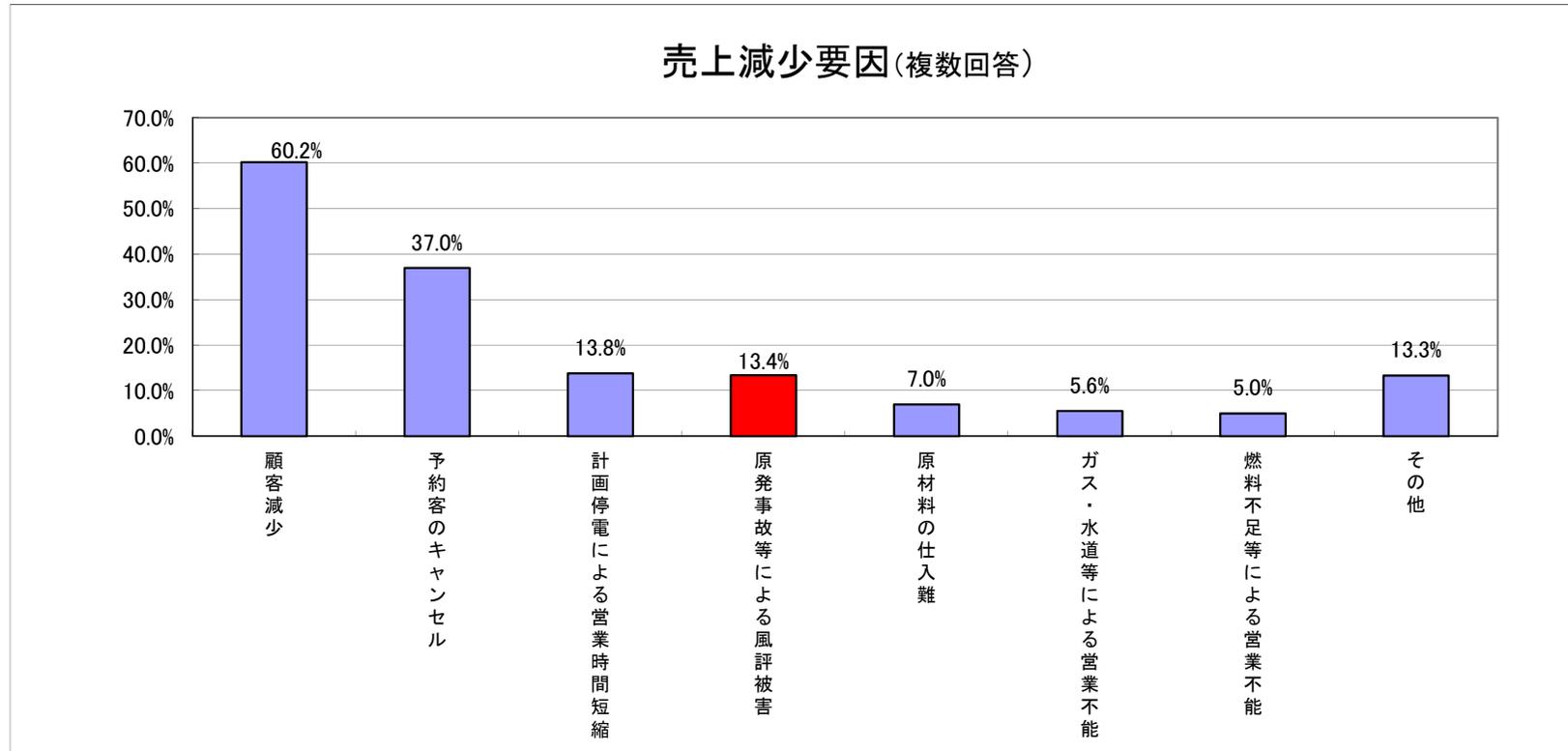
〔回答件数〕

業種	回答件数	大きな影響あり	やや影響あり	ほとんど影響なし	全く影響なし
旅館ホテル	373	251	96	17	9
料理	158	73	68	13	4
社交	267	133	96	23	15
中華	117	31	67	13	6
一般飲食	275	97	123	40	15
すし	246	78	115	41	12
麺類	127	39	50	21	17
食肉	230	45	114	41	30
喫茶	139	30	66	26	17
氷雪	43	9	20	9	5
食鳥肉	81	9	42	19	11
興行	143	30	52	40	21
クリーニング	273	34	90	87	62
美容	330	40	96	103	91
公衆浴場	191	11	52	69	59
理容	295	19	54	99	123
計	3,288	929	1,201	661	497

〔回答割合〕

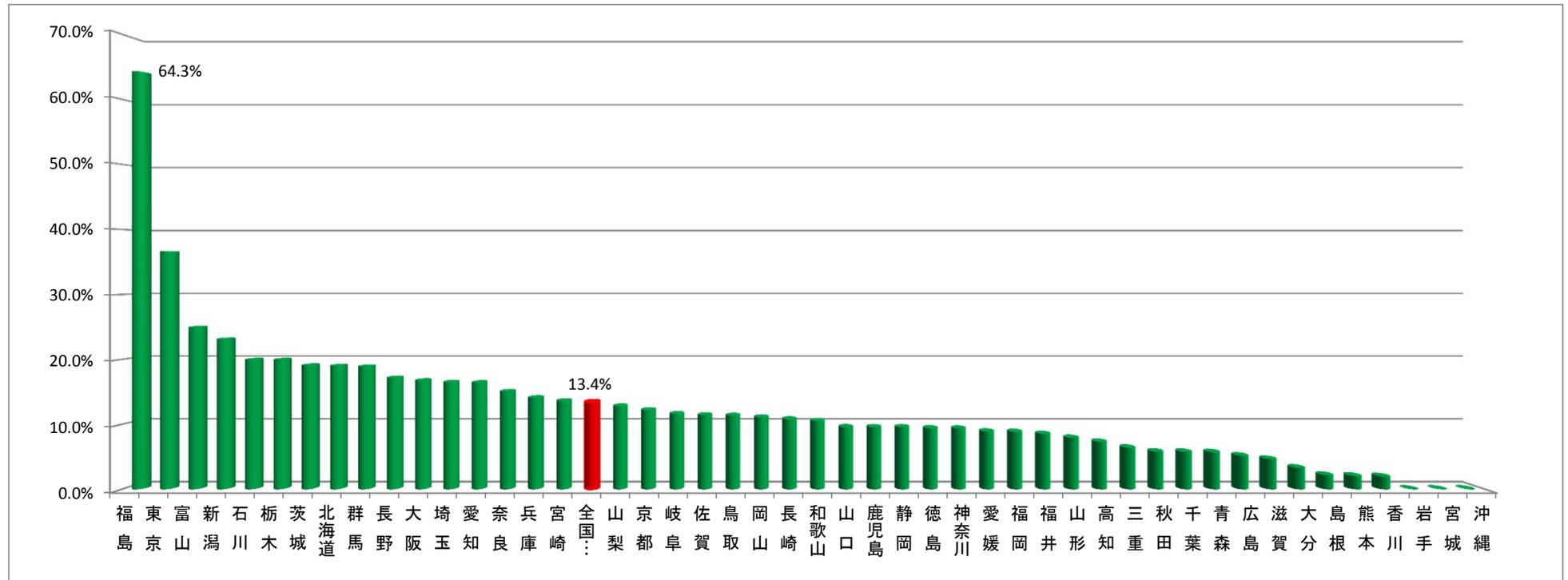
業種	大きな影響あり	やや影響あり	ほとんど影響なし	全く影響なし
旅館ホテル	67.3%	25.7%	4.6%	2.4%
料理	46.2%	43.0%	8.2%	2.5%
社交	49.8%	36.0%	8.6%	5.6%
中華	26.5%	57.3%	11.1%	5.1%
一般飲食	35.3%	44.7%	14.5%	5.5%
すし	31.7%	46.7%	16.7%	4.9%
麺類	30.7%	39.4%	16.5%	13.4%
食肉	19.6%	49.6%	17.8%	13.0%
喫茶	21.6%	47.5%	18.7%	12.2%
氷雪	20.9%	46.5%	20.9%	11.6%
食鳥肉	11.1%	51.9%	23.5%	13.6%
興行	21.0%	36.4%	28.0%	14.7%
クリーニング	12.5%	33.0%	31.9%	22.7%
美容	12.1%	29.1%	31.2%	27.6%
公衆浴場	5.8%	27.2%	36.1%	30.9%
理容	6.4%	18.3%	33.6%	41.7%

第4表 売上の減少要因（全国）



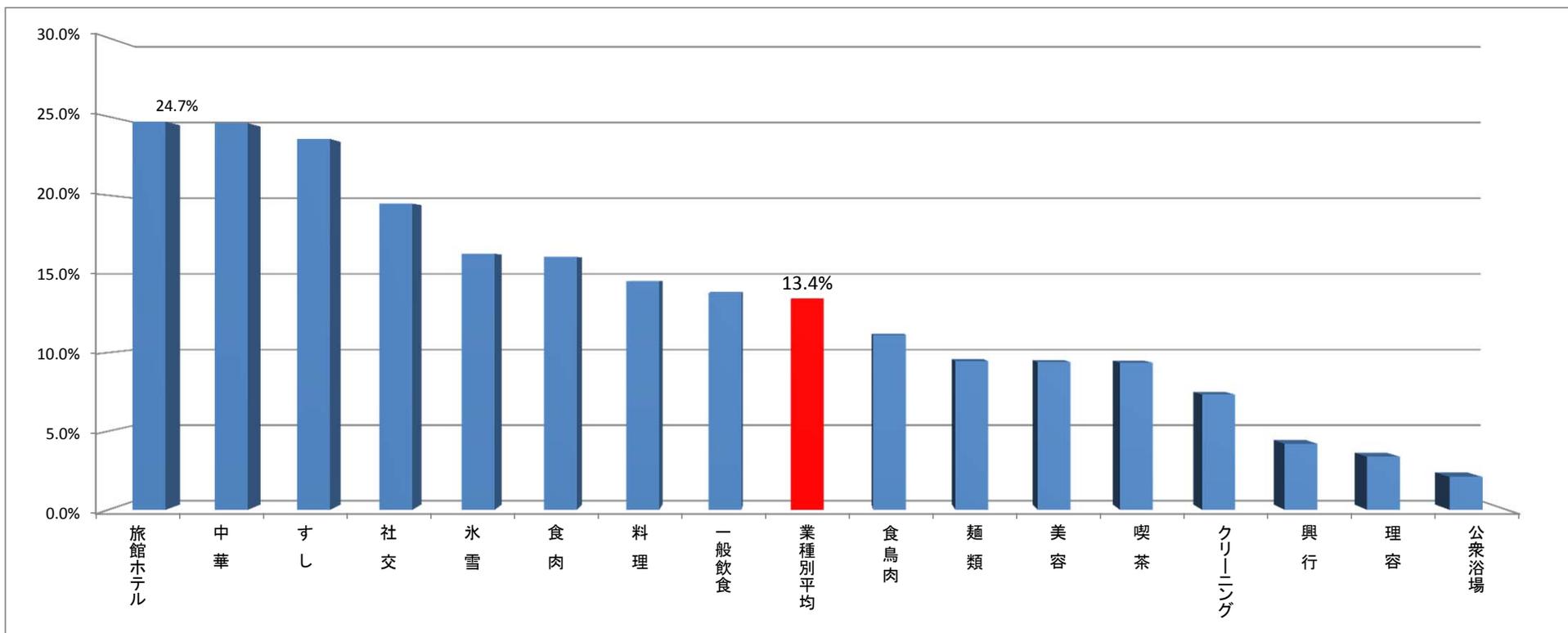
	回答者数	回答数	割合(%)
顧客減少	3,290	1,980	60.2%
予約客のキャンセル	3,290	1,216	37.0%
計画停電による営業時間短縮	3,290	455	13.8%
原発事故等による風評被害	3,290	441	13.4%
原材料の仕入難	3,290	230	7.0%
ガス・水道等による営業不能	3,290	183	5.6%
燃料不足等による営業不能	3,290	164	5.0%
その他	3,290	438	13.3%

第5表 売上の減少要因 —原発事故風評被害—（都道府県別）



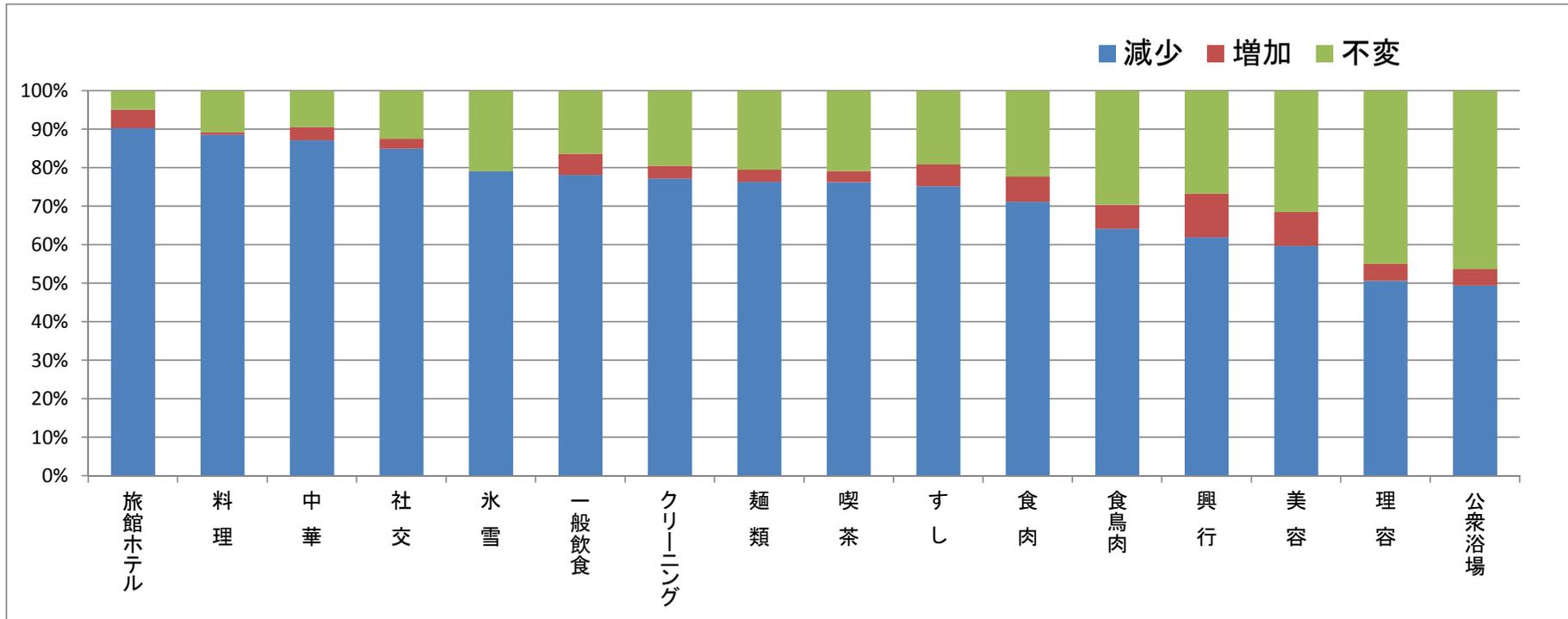
都道府県	回答者数	回答数	回答割合	都道府県	回答者数	回答数	回答割合	都道府県	回答者数	回答数	回答割合	都道府県	回答者数	回答数	回答割合
福島	56	36	64.3%	愛知	85	14	16.5%	山口	73	7	9.6%	千葉	52	3	5.8%
東京	109	40	36.7%	奈良	53	8	15.1%	鹿児島	94	9	9.6%	青森	70	4	5.7%
富山	96	24	25.0%	兵庫	85	12	14.1%	静岡	94	9	9.6%	広島	58	3	5.2%
新潟	82	19	23.2%	宮崎	88	12	13.6%	徳島	85	8	9.4%	滋賀	43	2	4.7%
石川	65	13	20.0%	山梨	39	5	12.8%	神奈川	64	6	9.4%	大分	91	3	3.3%
栃木	85	17	20.0%	京都	90	11	12.2%	愛媛	56	5	8.9%	島根	46	1	2.2%
茨城	68	13	19.1%	岐阜	86	10	11.6%	福岡	79	7	8.9%	熊本	49	1	2.0%
北海道	63	12	19.0%	佐賀	35	4	11.4%	福井	82	7	8.5%	香川	51	1	2.0%
群馬	95	18	18.9%	鳥取	44	5	11.4%	山形	63	5	7.9%	岩手	64	0	0.0%
長野	64	11	17.2%	岡山	72	8	11.1%	高知	41	3	7.3%	宮城	21	0	0.0%
大阪	149	25	16.8%	長崎	74	8	10.8%	三重	78	5	6.4%	沖縄	31	0	0.0%
埼玉	115	19	16.5%	和歌山	38	4	10.5%	秋田	69	4	5.8%	計	3290	441	13.4%

第6表 売上の減少要因 — 原発事故風評被害 — (業種別)



業種	回答者数	回答数	回答割合	業種	回答者数	回答数	回答割合	業種	回答者数	回答数	回答割合
旅館ホテル	373	92	24.7%	料理	158	23	14.6%	クリーニング	273	20	7.3%
中華	118	29	24.6%	一般飲食	275	38	13.8%	興行	143	6	4.2%
すし	246	58	23.6%	食鳥肉	81	9	11.1%	理容	296	10	3.4%
社交	267	52	19.5%	麺類	127	12	9.4%	公衆浴場	191	4	2.1%
氷雪	43	7	16.3%	美容	330	31	9.4%	計	3290	441	0.134
食肉	230	37	16.1%	喫茶	139	13	9.4%				

第7表 平成23年3月の売上の増減状況（業種別）



業種	減少	増加	不変
旅館ホテル	90.3%	4.8%	4.8%
料理	88.6%	0.6%	10.8%
中華	87.2%	3.4%	9.4%
社交	85.0%	2.6%	12.4%
冰雪	79.1%	0.0%	20.9%
一般飲食	78.2%	5.5%	16.4%
クリーニング	77.2%	3.3%	19.5%
麺類	76.4%	3.1%	20.5%
喫茶	76.3%	2.9%	20.9%
すし	75.2%	5.7%	19.1%
食肉	71.2%	6.6%	22.3%
食鳥肉	64.2%	6.2%	29.6%
興行	62.0%	11.3%	26.8%
美容	59.7%	8.8%	31.5%
理容	50.7%	4.4%	44.9%
公衆浴場	49.5%	4.2%	46.3%